

ともだち便り 4月号

2022年5月6日発行
管理者 萩原 沙織

新年度が始まり、もうすぐ1か月が経とうとしています。
子どもたちも徐々に新しい生活に慣れてきて、元気にともだちに帰ってきてきていますが、そろそろ疲れも出始めてくる頃かな～と感じながら、様子を見ているところです。
今年は、3名の子どもたちが仲間入りしました！

大窪瑛音くん(おおくぼえいと)
牧之原養護学校 1年
外遊びが大好きで、学校から帰ってくると外で元気に遊んでいます！
笑顔がとても素敵で、みんなに愛嬌をふりまきながらたくさんお話をしてくれます。

松岡哲平くん(まつおかてっぺい)
柳迫小学校 1年
年上のお兄ちゃんたちがやっている事に興味があるようで、よく真似をしています。瞬発力があり、職員も付いていくのに必死なくらいです！

高田真由さん(たかだまゆ)
霧島支援学校 高1
お姉さんの存在で、子どもたちのことを気にかけて、声をかけたり、遊んでくれたりしています。支援員のように小学生の相手をしてくれるので、私たちも大助かりです！

これからみんなで楽しく、
いろんな経験を積み重ねて
いきたいと思います。
よろしくお願いします！

～海岸遊び楽しいね！～

4月に入り、本格的な夏が来る前に、砂浜を裸足で駆け回りたい！と思い、2週続けて土曜日に海へ出かけてきました。裸足で砂浜を走り回るのは、体幹トレーニングにもなりますし、この時期ならではの潮干狩りが出来たりと、海の中に入って遊ぶだけではない、砂浜での遊びを楽しめました。潮干狩りでは、貝が取れなくなった途端にフラフラし始める子もいましたが、そこはともだちで培ってきた力を発揮し、何も無いところでも遊びを自分たちで見つけて楽しむ！という事が出来ていました。

また、岩場に移動し、岩陰に隠れている小魚やエビを探すときには、ゴツゴツした岩の上を上手にバランスを取って歩き、網をそっと岩陰に入れて捕まえたりと、集中して磯遊びを楽しむ子ども達。丸一日、海での活動でしたが、約束事もしっかり守りながら、海岸遊びが出来ました。

急なお知らせになったにも関わらず、道具を準備して下さった保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

